



東京広告協会「広告未来塾」 第3期のご案内

「広告未来塾」開講にあたり

2017年、東京広告協会の70周年事業の一環として「広告未来塾」を開講いたしました。

この塾は広告界に集う次世代を担う若い人たちが、広告界の最高・最新の知見を学び、将来に渡る人的ネットワークを築いて頂く、東京広告協会ならではの創発と交流の場を提供出来るものと自負しております。

広告界がこれからもイノベーティブで活力に満ちた業界であり続けるため、志の有る皆様からの参加をお待ちしています。

東京広告協会 理事長 大平 明



公益社団法人
東京広告協会
TOKYO ADVERTISING ASSOCIATION

第3期塾長より 塾生へのメッセージ

広告の未来を妄想しよう

2019年広告未来塾は、未来塾というタイトルのままに、受講者ひとりひとりが広告の未来と向き合うものになりたいと考えています。

主役は、受講者です。そしてゴールは、受講者ひとりひとりの未来思考のアクセラレートです。各界からお集まりいただく講師陣の話に刺激をうけ、ヒントをもらい、視座を与えられながら、受講者は、思考をフル回転して広告の未来への補助線となる考え方やキーワードを発見、共有していただきます。

全7回のセッションをぞんぶんに楽しんでください。

福田 敏也

博報堂フェロー／Chief Creative x Technology Officer
777CreativeStrategies 代表、大阪芸術大学デザイン学科教授、
FabCafe LLP ファウンダー／Creative Director



1959年東京赤坂生まれ。1982年国際基督教大学卒業。東京在住。

CMプランナーとして広告人生をスタート。その15年目の1997年に、デジタルな時代の広告を考える仕事にスイッチを切り替える。以降、デジタルでしかできない広告を考え、ネットがなければ生まれ得ない体験を考え、デジタル×フィジカルと融合する日常を考えつづけてきた。その結果現在の仕事(777として)は、広告領域よりも、サービス開発や事業設計、ブランド改革、UI/UX設計などがメインになっている。2015年から博報堂にフェローとして復帰。そこでは次世代人材の育成をサポート。また2004年から続けている大学教育領域では、2015年から大阪芸術大学デザイン学科でメディア多様化時代のデザインを学生とともに考えている。渋谷にあるデジタルものづくりカフェ「FabCafe」の共同設立者としての顔ももつ。

テーマ・講師陣

(敬称略)

全体テーマ 『**広告の未来を妄想する**』

各回テーマ

【第1講】	8/28 (水)	「 広告の未来を妄想しよう 」	福田 敏也 (777CreativeStrategies)
【第2講】	9/11 (水)	「 広告の未来/広告主の目線から 」	山口 有希子 (パナソニック株式会社) コネクティッドソリューションズ社
【第3講】	9/18 (水)	「 広告の未来/コンテンツプロデュースの目線から 」	前田 裕二 (SHOWROOM株式会社)
【第4講】	10/9 (水)	「 広告の未来を考えるワークショップ① 」	福田 敏也 (同上)
【第5講】	10/30 (水)	「 広告の未来/地域の目線から 」	藻谷 浩介 (株式会社日本総合研究所)
【第6講】	11/13 (水)	「 広告の未来/クリエイティブの目線から 」	古川 裕也 (株式会社電通)
【第7講】	11/27 (水)	「 広告の未来を考えるワークショップ② 」	福田 敏也 (同上)

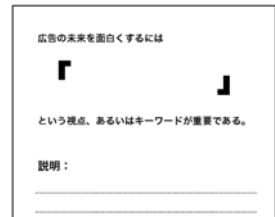
ワークショップ

第3期では、受講生によるアウトプット、ワークショップの場を設け、塾生相互の気づきの共有と、学びを深めてもらうことを目指しています。そこで、全7回の講義中、2回ワークショップを実施します。

【ワークショップのスタイル】

刺激的講義→思考の活性化→自分なりの視点・キーワードの発見

2回のワークショップは、そのサイクルで発見されたキーワードの共有とさらなるスパーク発見が目的です。自分なりの視点・キーワードの発見→他者の視点・キーワードの共有→さらなる活性とスパーク、を目指します。このフォーマットで書かれた受講生たちの発見をベースに、ディスカッションの進行を予定しています。



ゲスト講師紹介

(敬称略)

第2回 「広告主の目線から」山口 有希子

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社 常務
エンタープライズマーケティング本部長 (Chief Marketing Officer)

91年リクルートコスモスに入社。その後、シスコシステムズ、ヤフージャパンなどで企業のB2Bマーケティングコミュニケーション管理職に従事。また、商社にて各種海外プロジェクトや海外IT関連製品の輸入販売・マーケティングを推進した経験も持つ。日本IBMデジタルコンテンツマーケティング&サービス部長を経て2017年12月より現職。エンタープライズマーケティング本部長としてB2B向けマーケティングを統括する。日本アドバタイザーズ協会 (JAA) デジタルメディア委員会 委員長。ACC TOKYO Creative Award マーケティングイフェスティブネス賞審査委員。



第3回 「コンテンツプロデュースの目線から」前田 裕二

SHOWROOM株式会社 代表取締役社長

1987年東京生まれ。2010年に早稲田大学政治経済学部を卒業後、外資系投資銀行に入社。11年からニューヨークに移り、北米の機関投資家を対象とするエクイティセールス業務に従事。株式市場において数千億~兆円規模の資金を運用するファンドに対してアドバイザーを行う。その後、0→1の価値創出を志向して起業を検討。事業立ち上げについて、就職活動時に縁があった株式会社DeNAのファウンダー南場に相談したことをきっかけに、13年5月、DeNAに入社。同年11月に仮想ライブ空間「SHOWROOM」を立ち上げる。15年8月に会社分割によりSHOWROOM株式会社設立、同月末にソニー・ミュージックエンタテインメントからの出資を受ける。現在は、SHOWROOM株式会社代表取締役社長として、SHOWROOM事業を率いる。2017年6月には初の著書『人生の勝算』を出版し19刷8万部超のベストセラー。近著の『メモの魔力』は、発売2日で17万部突破、現在34万部に。



第5回 「地域の目線から」藻谷 浩介

株式会社日本総合研究所 主席研究員

山口県生まれの54歳。平成合併前 3,200市町村のすべて、海外105ヶ国を自費で訪問し、地域特性を多面的に把握。地域振興、人口成熟問題、観光振興などに関し、精力的に研究・著作講演を行う。2012年より現職。著書「にデフレの正体」、「里山資本主義」(KADOKAWA)、しなやか日本列島のつくりかた、和の国富論、観光立国の正体 (新潮社) など。近著に、「世界まちかど地政学」 (毎日新聞出版)。



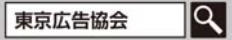
第6回 「クリエイティブの目線から」古川 裕也

株式会社電通 プライム・エグゼクティブ・プロフェッショナル

クリエイター・オブ・ザ・イヤー、カンヌ40回、アドフェスト・グランプリ、広告電通賞、メディア芸術祭、ACCグランプリ等内外の賞を400以上受賞。カンヌ4回、クリオ審査委員長、ACC審査委員長等、審査・講演多数。九州新幹線「祝!九州」、ポカリスエット「ガチダンス」シリーズ、宝島社「死ぬときくらい好きにさせてよ」「嘘つきは戦争のはじまり」、GSIXローンチ、sayonara国立競技場などを手掛ける。



概要

- 対 象** 会員社、非会員社・一般の、若手/中堅層（20代～30代を想定）
- 開催日** 2019年 8/28（水）、9/11（水）、9/18（水）、10/9（水）、10/30（水）、11/13（水）、11/27（水）
全7回
- 時 間** 19時～21時
講師・受講者同士の交流のため、各回講義終了後に懇親会の開催を予定しております。
第1回、第4回、第7回：別会場にて懇親会（実費負担数千円程度）
第2回、第3回、第5回、第6回：講義会場にてミニ懇親会（受講料に含む）
詳細は受講者様にご連絡いたします。
- 会 場** 電通銀座ビル8F会議室
- 受講料** 会員社 30,000円/7回分 非会員社・一般 35,000円/7回分（税込）
※7回通しのみ、1回のみ参加受付はございません。
※開講中の参加者の変更は、やむを得ない場合を除いてご遠慮ください。
- 定 員** 50名
応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。※先着順ではありません。
- 申 込** 東京広告協会ホームページよりお申込ください。
<http://www.tokyo-ad.or.jp/> 
7/10（水） 申込受付開始
7/25（木） 応募〆切
8/ 7（水） 当落に関わらず全ての方に抽選結果ご連絡、その後受講証及び請求書発送
- お支払** 受講証及び請求書をお受け取りになりましたら、受講料を銀行振込にてお支払いください。
※振込手数料は受講者様の負担をお願いします。
※受講料振込以降のキャンセルの場合は、返金いたしかねますのでご了承ください。
- 問合せ** 公益社団法人東京広告協会
広告未来塾事務局 石川ひとみ
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル7F
TEL : 03-3569-3566
MAIL : miraijyuku@tokyo-ad.or.jp